

# 事務事業事後評価シート[平成26年度事業]

## 1. 基本情報

■事業の担当課	保健福祉部健康増進課		■担当係	健康係
■評価事業名称	在宅当番医制運営事業			
■評価事業コード	040200 - 024		■会計区分	一般会計
■総合計画での位置づけ	■政策	01 子育てと医療・福祉の充実した明るく健やかなまちづくり		
	■基本施策	03 健康づくりの推進と地域医療の充実		
	■施策	01 地域医療の充実		
■事業の類型	05 ソフト事業(任意)		■政策・業務区分	政策
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの			
■法令等の名称				
■関連計画の名称				
■事業目的と概要	休日(毎週日曜日、祝日、年末年始)の救急患者に対する医療の確保を図るとともに市民に対する救急医療の知識の啓発を図る。			

## 2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	平成26年度事業計画	平成26年度事業量実績
01	在宅当番医制運営事業	市民	内科系28医院、外科系23医院の合計51医院で実施。日数72日。	内科系30医院、外科系25医院の合計55医院で実施。日数72日。患者総数4,185人(内科系3,114人、外科系1,071人)。1日平均:内科系43.3人、外科系14.9人。

## 3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	備考
直接事業費	4,045	4,046	4,044	4,161	
人件費	162	551	76	382	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	4,207	4,597	4,120	4,543	

## 4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	23年度	24年度	25年度	26年度	指標の説明
01	開設日数	71日	72日	71日	72日	日曜日、祝日、年末年始の年間の全日数
02	救急医療利用割合	100%(3,487名)	100%(3,754名)	100%(3,665人)	100%(4,185人)	受診者すべて診療をした。
04	1日あたりコスト	59.3千円	63.8千円	58.0千円	63.1千円	フルコスト÷開設日数

# 事務事業事後評価シート[平成26年度事業]

05 受診者コスト	1.21千円	1.22千円	1.12千円	1.08千円	フルコスト÷受診者総数
-----------	--------	--------	--------	--------	-------------

## 5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

達成状況の分析		問題点・課題等
■目標達成状況	<p>A. 順調 B. 概ね順調 C. 遅れている</p>	開設日数、受診者数でコストが変動する。1日あたりコストと受診者コストは比例するものではない。
1. 直接的な受益者の範囲	<p>不特定多数に及ぶ 特定されるが多数に及ぶ 特定少数に限定される</p>	<p>大きな不利益やリスクが生じる ある程度の不利益やリスクが生じる 不利益やリスクは小さい</p>
2. 事業廃止の影響		受診者数が伸びているが、本当に救急医療が必要だったのか、救急医療の知識の啓発に繋がっているか把握できない。
3. 国・県・民間との競合関係の有無		<p>類似の事業はない 類似の事業はあるが競合はない 類似の事業があり競合する</p>
4. 事業へのニーズの変化	<p>ニーズが高まっている ニーズは変わらない ニーズが低下している又は合致しない</p>	<p>順位が高い 順位が中程度 順位が低い</p>
5. 施策の改善需要度(市民意識調査)		6. 施策の優先度(市民意識調査)
7. 他市町村に比較しての優位性	<p>先進的またはユニークな事業である 他と同程度の事業である 遅れている事業である</p>	<p>順位が高い 順位が中程度 順位が低い</p>
8. 実施主体の代替性	<p>民間委託等の拡充は難しい 民間委託等の拡充が十分に可能 全部委託や実施主体の移行が可能</p>	9. 経済性・効率性の向上
■今後の方向性	<p>I. 拡充 II. 継続 III. 縮小・要改善</p>	<p>IV. 民間活用・協働事業化 V. 廃止・休止 VI. 完了</p>
補足説明		